

妹背牛町地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕の点検・評価について

妹背牛町役場では事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、令和４年３月策定（令和６年１０月改定）の「第１次妹背牛町地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第４章２に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

１ 第１次妹背牛町地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を令和４年度から令和１２年度までの９年間とし、二酸化炭素排出量を基準年度である平成２５年度に比べて４８％以上削減することを目標としています。

対象	削減目標	目標年度排出量（令和１２年度）
二酸化炭素	－４８％	2,053,281（Kg - CO ₂ ）

２ 点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 （Kg - CO ₂ ）	平成２５年度（基準年度）	令和６年度実績	増減量	増減率
	3,948,617	3,326,602	-622,014	-15.75%

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し１５．７５％の減少となっており、各種節電対策の取組により減少傾向にある状況です。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

項目	二酸化炭素排出量（kg-CO ₂ ）			増減率
	平成２５年度	令和６年度	増減量	
電気	1,909,312.83	1,644,749.11	-264,563.73	-13.86%
灯油	1,483,158.85	1,185,090.45	-298,068.41	-20.10%
A重油	426,376.86	384,540.30	-41,836.56	-9.81%
軽油	66,327.74	57,371.56	-8,956.18	-13.50%
ガソリン	55,100.54	49,211.16	-5,889.39	-10.69%
ガス	8,340.50	5,640.38	-2,700.12	-32.37%
合計	3,948,617.32	3,326,602.95	-622,014.37	-15.75%

燃料別の二酸化炭素排出量については、すべての項目で基準年度を下回っています。

3 今後の取組について

令和6年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して15.75%の減少となり、各種節電対策の取組により減少傾向にある状況です。

今後についても、引き続き職員の一人ひとりが節電等を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めて参ります。